

眼とメガネの健康情報

紫外線カットと眩しきカットの違い

紫外線とは

太陽から届く光の中で、エネルギーの強い紫外線。眼に有害であることは、よく知られています。

紫外線は、その力の強い順に、C波・B波・A波の3種類に分類されています。C波は、オゾン層で吸収され地表には届きません。B波は、皮膚の表面に作用して日焼けの原因となります。眼に最も影響を与えるA波は、眼内にある水晶体や網膜まで届いて、眼病の発生に関わっていると考えられています。

そのため、サングラスや紫外線（以下UV）カット付きのメガネを掛けて、眼に入る紫外線の量を減らせば、眼病の発生を抑える事が出来るのではないかとされています。

紫外線カット

サングラスをお探しの

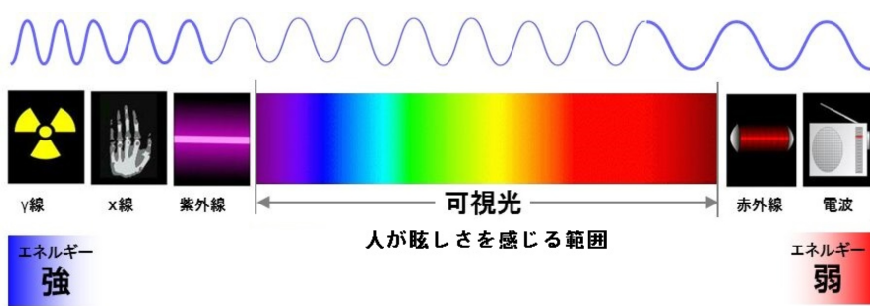
お客様から「UVカットは付いていますか？」というご質問をよくいただきます。当店で販売している商品は、UVカットが標準で施してあります。

次に「このレンズの濃さだと、眩しさを○%カットすることが出来ます。」とお話すると、驚く方がいらつしやいます。「UVカットすれば、眩しくないんじゃないの？」と。UVカット＝眩しきカットと思っっている方が多いようですが、実際は違います。

「眩しい」と感じる光

「光」について少し光学的なお話をさせていただと・・・光は、「波」の性質で表すことが出来ます。その「波」と「波」の間隔によって、強さや性質が変わっていきます。波同士の間隔が狭く、エネルギーが強いものは、放射線やX線などです。

それに対して、波同士の間隔が広く、エネルギーの弱いものは、赤外線やラジオの電波などです。



に対して、人は「眩しい」と感じるのです。それを踏まえて、上の図を見ていただくと、紫外線は「見える光」には含まれていないことが分かります。「見えない」ので「眩しい」とは感じません。従って、UVカット＝眩しきカットとはならないのです。

眩しきカットの方法

眩しさをカットするには、レンズに色を入れた

今号のコラム

最近、サントリーの缶コーヒー「B.O.S.S」に「特保」（特定健康用食品）の「B.O.S.Sグリーン微糖」が発売になりました。私も早速飲んでみました。私、美味しかったです。おそらく、味だけでは特保コーヒーと言う事は、わからないと思います。TVCMも始まり、スーパーなどで特設コーナーが設置されています。そこで、特保ブーム？もまだまだ健在かと思えます。私自身は2年程前から、同じサントリーの「黒烏龍茶」をほぼ毎日、コップ1杯程飲んでます。特保食品とは「脂肪の

物を選んでいただく必要があります。また、その効果は、色の濃さで決まります。濃度が濃いほど、より眩しさを軽減させることが出来ますが、あまり暗いと夜の運転に差し障りがあったり、他の方からの見ええにも影響いたします。

ららぽーと横浜店

西立休駐車場 **ららぽーと横浜 3F**

セオリー
セオリー
セオリー
イトーヨーカドー

〒224-0053 横浜市中区北町4035-1 (3F)
☎ (045) 414-2424 (画) AM10:00~PM9:00
＜年中無休＞

鴨居駅前店

至東神奈川 鴨居駅 至町田

〒226-0003 横浜市中区鴨居1-7-1
☎ (045) 933-0003 (代) AM10:00~PM8:00
＜年中無休＞

中山駅前店

相澤眼科 第2P 区役所
至東神奈川 中山駅 至町田

〒226-0014 横浜市中区台町290
☎ (045) 931-2499 (代) AM10:00~PM8:00
＜年中無休＞ 中山駅前店第1・第2駐車場 (1時間無料)

メガネ作りは、
知的で高度な技術の
作業です。

Optical Shop
Nakamura